

子ども達の成長のために

― アンケートの結果から ―

一学期に実施しました「保護者アンケート」「児童アンケート」「職員から見た児童の姿」の結果を裏面に載せています。この結果の考察と二学期以降の学校の取り組みについて、学校関係者評価委員会でのご意見をもとに次のようにまとめました。保護者の皆様の記述内容も十分に活かしながら、これからも子ども達の成長を促していきたいと思えます。

① ⑫ 学習理解、学習集中について

保護者や子ども達は、「授業はわかりやすい」と感じている。しかし職員は、学力は厳しい状況にあると捉えている。「学習集中」ができていないというところとも関連している。子ども達に確かな学力を付けるために、教職員は授業力を高めていく必要がある。MIMという語彙力向上の学習にも取り組む。

② 時間厳守について

子ども達は時間を守れていると感じているようだが、チャイム席や朝の読書の始まり、掃除時間の始まりがきちんとできていないところがある。朝の読書について、子ども達は、登校したらずまず5分間走のカードと朝の読書の本の準備をしてから朝休みを過ごす等の手立てをとって、時間を守る意識を定着させていく。

③ 掃除・整頓について

保護者は「整理整頓」、子ども達と職員は「掃除」についてのアンケート項目であったため、結果にもずれが生じたかもしれない。職員は掃除指導の成果を感じつつも、まだまだ黙って掃除をすることが難しい子どもが多くいるのが現状であると捉えている。縦割り掃除で上級生が下級生に掃除の仕方を教えるという望ましい姿が多く見られた。二学期以降も実施したい。また、掃除の意義や方法を学ばせ、掃除を一生懸命してきれいにする心地よさを感じられる子どもたちに育ててゆく。保護者アンケートでは整理整頓が

平成26年10月24日(金)

北九州市立大原小学校通信

校長 松本 敏彦

北九州市八幡西区町上津役東1-12-1

TEL 093-611-0856 FAX 093-611-0860



おおばる

つよく やさしく たくましく

心豊かで実践力のある子どもの育成

NO. 7

苦手な子が多いという結果だった。個に応じた声かけと、教師が範を示すということを実践していく。

④ 挨拶について

子どもたちは随分と挨拶ができるようになってきている。「顔を見て」「笑顔で」「自分から」挨拶できるようにレベルアップを図っていく。

⑤ 楽しい学級について

子ども達は概ね学級は楽しいと感じているが、全職員で子ども達の様子には常にアンテナを張り巡らせておく必要がある。道徳・学級活動の充実を図る。また、いじめ防止サミットの報告を行い、いじめ防止について児童が主体となって取り組んでいく。さらに、いじめ防止アンケートを9月に実施し、全児童との面談を行って、「いじめをさせない、見逃さない」体制を築く。

⑥ ⑦ 運動、元気について

数値以上に子ども達は朝からよく運動場で遊んでいる。が、体を動かすことを好まない児童もいるので、晴れの日には運動場に出るよう促す。

⑧ 読書について

読書に関しては、保護者も職員も行っていないと感じている。図書ボランティアや虹のポケットさんの協力を得て読書の充実を図る。さらに図書委員会による「読書通帳」等、読書活動推進の取り組みを行う。

⑨ 他者理解について

職員は、きめ細かく個に応じた支援を行うとともに、子ども同士が認め合える人間関係を築くようにしていく。

⑩ 異年齢交流について

縦割り活動、学童や団地のつながりもある。保幼小連携を推進する。

⑪ 母校愛について

子ども達は、学校大好き。周年行事を通してさらに意識を高める。

⑬ 家庭学習について

宿題はやっている。家庭学習ノートの活用を促していく。家庭学習の評価を確実に、手本を他の子ども達にも広めて、学力向上につなげていく。